令和八年度
11月24日発行
隔月発行（Bimonthly）

明日がもっと楽しみになるみなみ小学校

わ　か　ぎ

（氷丘南小学校だより）



あたたかい拍手に包まれて
～心を一つに奏でた　成長のメロディ～

心を合わせて奏でたハーモニーを
互いを思いやる毎日の優しさへ広げましょう









素晴らしい歌声が響く南小　大きな収穫

10月２３日は第４８回みなみっこ音楽会に多数ご来校頂き、ありがとうございました。アンケートの結果満足度100％でした。「日頃から先生方が子どもたちと正面から向き合ってくださっているからこそ、これほどの演奏ができるのだと感じた」「学年が上がるごとの成長を感じて、思わず心が震えた」といった深い感謝と称賛の声が溢れていました。また全学年観覧やPTA役員への細やかな配慮を喜ぶ声も届いています。今年もあと残すところ１か月となりました。長かった２学期も、そろそろまとめの時期へと入ってきました。お陰様で、この２学期もたくさんの行事や教育活動を大きな事故やトラブルもなく展開させることができました。音楽会をはじめ、自然学校や修学旅行、校外学習など、行事や活動を通してさらに成長を遂げていく子どもたちの姿が、とても頼もしく思えます。

また、校内の緑化や図書ボランティア、登下校の見守りなど平素より学校教育活動にあたたかいご支援賜り本当にありがとうございます。

１１月に入り少し体調を崩す児童が増えてきました。うがいなど予防に努めてまいります。 学期末を迎えるにあたり、引き続き充実した学校生活となりますよう支援してまいります。これからも、やさしさと思いやりのあるみなみっ子であってほしいと願います。（学校長）

今後の主な行事



11月
27日　バターづくり体験（4年）
28日　氷丘ユニット合同研修会

12月
4日　⑥委員会活動
8日　①②オープンスクール
③④情報モラル教室
9日　第3回とくぎ自慢大会
11日　⑥クラブ活動
16～18日　教育相談
21日　地区児童会　給食最終
23日　終業式

「低学年は可愛らしく元気いっぱいで、高学年になるにつれて迫力のある演奏となり、どの学年もそれぞれの良さが感じられました。とても素敵な音楽会でした。」（6年生保護者）
「今年は久しぶりに他の学年の演奏も鑑賞できて良かったです。全学年観れるようになって、それぞれの良さや成長を感じることができ、嬉しかったです。」（5年生保護者）
「夏休み中の鍵盤ハーモニカの練習を見ていて心配していましたが、本番ではしっかり指揮を見て、指もスムーズに動かして演奏していて、一生懸命練習したんだなと感動しました。」（4年生保護者）
「事前に子どもの場所がわかっていたのはありがたかったです。平日開催で給食も提供していただけるので、仕事の合間で参加することができ、働く親への負担も少ないと思います。」（1年生保護者）

秋のふりかえりは裏面をご覧ください ▶









2・5・6年の学校生活をレポートしました(校長・教頭調べ)

○○○の秋ふりかえり



2年生

サツマイモを育て食した秋！

保護者の方にもたくさんのご協力をいただき、「楽しいボランティア活動でした。また機会があれば参加させていただきたいです」と嬉しいお声をいただきました。子どもたちも「大きい！」「柔らかくておいしい！」と、自分たちで育てたサツマイモに舌鼓を打っていました。







5年生

もうすぐ南っこ　まってるよの秋！

来春入学する園児たちと５年生が交流給食会を行いました。校内を案内し、給食では「この量食べられるかな？」「おかわりする？」と目線を合わせて優しく声をかける５年生。その顔はすっかり頼もしいお兄さん、お姉さんでした。春の出会いが楽しみです。







6年生

平和について考えましたの秋！

尾上公民館長木村様をお迎えし、当時の貴重なお話を伺いました。市内にも戦跡があることや、同じ小学生が犠牲になったことや、「もうこんな悲劇を繰り返したくない」など多くの気付きがありました。保護者の方にもご参加いただき、改めて平和の尊さを見つめ直す時間となりました。







私たちからも南小のこと一言いわせて！



第1児童クラブ
松本先生

元気いっぱいの子どもたちから、毎日たくさんのパワーと元気をもらっています。「ただいま」の声を聞くと「よし、今日もがんばろう！」という気持ちになります。



民生児童委員
内海さん

民生委員として毎朝子どもたちを見守り顔なじみになり元気をもらっています。最近は緑化ボランティアやまち探検の引率等を通じ南っ子との距離が縮まり嬉しく思います。



交通指導員
平瀬さん

6年目になります。いつも素直で穏やかな南っ子。卒業しても「おはようございます！」と元気な挨拶をもらえると嬉しいです。安全に登下校してくださいね。

